２０２６年１１月８日 聖霊降臨後第二十四主日礼拝説教
「救い主と出会うために」（Ｉテサロニケ４章１３～１８節）

○Ｉテサロニケ４章１４節

「神は同じように、イエスを信じて a.眠りについた人たちをも、イエスと一緒に b.導き出してくださいます。」

a.死んで終わりではなく、再び目覚める命をもつ（人々）

「ラザロが眠っている。しかし、わたしは彼を起こしに行く。」（ヨハネ11章11節）

＊キリストによって〈死の終わる時〉が、ラザロに訪れる。

b.命の終わりから、よみがえりへと連れて行かれる。

※あなたを死より呼び覚ます御方に、絶えず心を向けよ。

今日のみことば：Ｉテサロニケ４章１５節

「主が来られる日まで生き残るわたしたちが、眠りについた人たちより先になることは、決してありません。」

＊わたしたち：パウロとテサロニケの教会にいる人たち

☆パウロは生きて、キリストに出会えると信じていた。

※わたしたちも生きたまま、かの日を迎える備えも忘れずに。

○Ｉテサロニケ４章１６節

「神のラッパが鳴り響くと、主御自身が天から降って来られます。」

＊みことばに聞き続け、再び来られるイエスを待ち望もう。

「すると、キリストに結ばれて死んだ人たちが、まず最初に復活し、それから、わたしたち生き残っている者が、＊空中で主と出会うために、」（16,17節）

＊地にある〈すべてのもの〉から引き離されるところ

※よみがえろうが生き残ろうが、あなたの未来は揺るがない。

＊聖書翻訳本文は日本聖書協会『聖書 新共同訳』からの引用です。